



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 丸尾カルシウム株式会社 上場取引所 東
コード番号 4102 URL <https://www.maruo-cal.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸尾治男
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 松田浩之 TEL 078-942-2112
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	9,865	1.2	49	△73.3	226	△34.6	130	△52.6
2024年3月期第3四半期	9,745	2.4	184	104.5	345	36.8	275	123.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 148百万円 (△58.7%) 2024年3月期第3四半期 359百万円 (58.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	58.97	57.18
2024年3月期第3四半期	122.56	118.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	17,417	10,013	55.1
2024年3月期	17,010	9,987	56.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,594百万円 2024年3月期 9,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	△0.7	100	△27.2	250	△30.2	125	△49.8	55.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	2,355,200株	2024年3月期	2,355,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	185,866株	2024年3月期	142,266株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	2,210,774株	2024年3月期3Q	2,244,720株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、[添付資料]2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済につきまして、米国では個人消費が底堅さを維持した一方で雇用情勢はやや悪化しました。中国においては不動産市況の低迷が長引き、個人消費の回復も低調で、引き続き先行きが不透明な情勢が続いております。

日本経済については、資源価格の高騰や円安による物価高が続く中、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しや、好調な企業業績を背景に設備投資が底堅く推移するなど緩やかな回復基調が継続しました。

このような経済情勢下、当社グループにおきましては、新規取引先、新規商材の獲得に努めた結果、売上高は98億65百万円（前年同期比1.2%増）と前年同期比1億20百万円の増加となりました。損益面につきましては、原材料費、エネルギーコスト等の製造コストの上昇並びに物流費の上昇を受け、営業利益は49百万円（前年同期比73.3%減）、経常利益は2億26百万円（前年同期比34.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億30百万円（前年同期比52.6%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億7百万円増加し174億17百万円となりました。これは主に投資有価証券が5億7百万円、受取手形及び売掛金が3億7百万円、建物及び構築物が1億14百万円、機械装置及び運搬具が1億24百万円増加し、現金及び預金が6億29百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億81百万円増加し74億4百万円となりました。これは主に長期借入金が12億76百万円増加し、1年内償還予定の社債が5億円、支払手形及び買掛金が1億16百万円、賞与引当金が91百万円、短期借入金が67百万円、未払法人税等が90百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ25百万円増加し100億13百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日公表の「2024年3月期 決算短信」に記載のとおりであり、当該業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,145,344	2,516,166
受取手形及び売掛金	4,878,634	5,186,587
商品及び製品	566,474	554,884
仕掛品	158,536	135,458
原材料及び貯蔵品	708,662	733,828
その他	48,418	113,065
貸倒引当金	△2,509	△2,687
流動資産合計	9,503,561	9,237,303
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,215,693	1,330,347
機械装置及び運搬具(純額)	1,104,517	1,229,259
土地及び鉱山用土地	637,831	637,831
建設仮勘定	207,847	126,474
その他(純額)	49,920	65,823
有形固定資産合計	3,215,810	3,389,737
無形固定資産	58,959	52,964
投資その他の資産		
投資有価証券	3,885,620	4,393,164
投資不動産(純額)	231,774	230,574
その他	118,245	117,577
貸倒引当金	△3,365	△3,365
投資その他の資産合計	4,232,275	4,737,951
固定資産合計	7,507,045	8,180,653
資産合計	17,010,607	17,417,957
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,087,950	1,971,643
短期借入金	909,129	841,650
1年内償還予定の社債	500,000	—
未払金	691,212	578,523
未払法人税等	98,134	7,549
賞与引当金	187,470	95,650
役員賞与引当金	5,325	—
その他	312,835	371,849
流動負債合計	4,792,056	3,866,865
固定負債		
長期借入金	623,396	1,900,100
退職給付に係る負債	856,906	860,029
その他	750,503	777,249
固定負債合計	2,230,805	3,537,378
負債合計	7,022,862	7,404,244

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	876,552	876,552
資本剰余金	443,329	445,464
利益剰余金	6,002,597	6,066,586
自己株式	△189,895	△247,504
株主資本合計	7,132,584	7,141,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,256,187	2,252,710
為替換算調整勘定	176,960	200,593
その他の包括利益累計額合計	2,433,147	2,453,303
新株予約権	49,485	49,485
非支配株主持分	372,527	369,824
純資産合計	9,987,744	10,013,712
負債純資産合計	17,010,607	17,417,957

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	9,745,708	9,865,978
売上原価	7,958,277	8,166,384
売上総利益	1,787,431	1,699,593
販売費及び一般管理費	1,602,584	1,650,278
営業利益	184,846	49,315
営業外収益		
受取利息	10,611	12,535
受取配当金	66,778	74,535
受取保険金	93	22,161
不動産賃貸料	49,672	53,635
為替差益	32,388	10,962
その他	9,341	18,094
営業外収益合計	168,886	191,924
営業外費用		
支払利息	4,820	10,944
その他	3,056	3,966
営業外費用合計	7,877	14,910
経常利益	345,856	226,329
特別利益		
投資有価証券売却益	7,963	13,412
固定資産売却益	1,349	5,554
特別利益合計	9,313	18,967
特別損失		
固定資産処分損	4,936	38,111
特別損失合計	4,936	38,111
税金等調整前四半期純利益	350,232	207,185
法人税、住民税及び事業税	67,108	33,194
法人税等調整額	11,276	19,020
過年度法人税等	—	30,673
法人税等合計	78,385	82,889
四半期純利益	271,847	124,295
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,271	△6,080
親会社株主に帰属する四半期純利益	275,119	130,376

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	271,847	124,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,080	△3,600
為替換算調整勘定	77,876	27,984
その他の包括利益合計	87,957	24,384
四半期包括利益	359,805	148,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,646	150,533
非支配株主に係る四半期包括利益	11,158	△1,853

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

当社グループは、炭酸カルシウムの製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	363,644千円	381,351千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。